

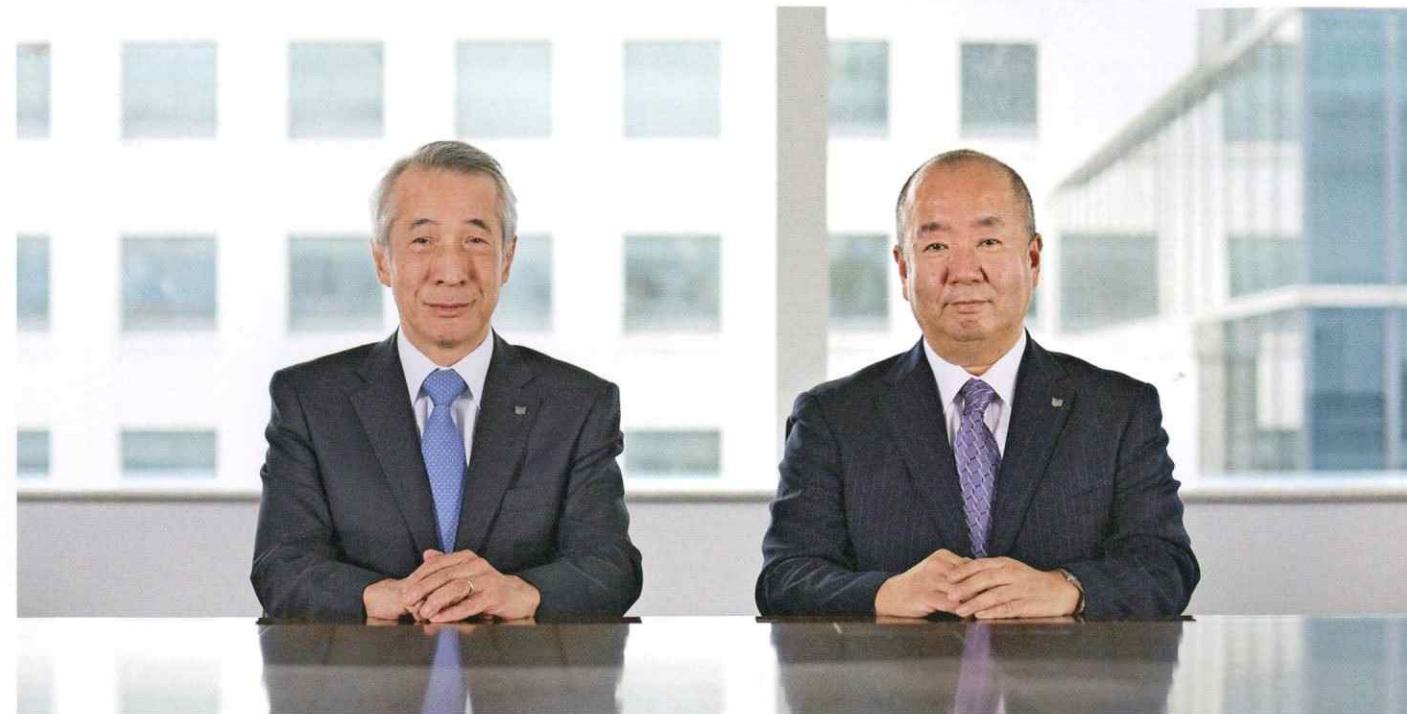
Corporate Profile

会社案内

Canon

キヤノンシステムアンドサポート株式会社

「お客さまの進化を支援すること」が私たちのミッションです



代表取締役会長 松阪 喜幸

代表取締役社長 平賀 剛

私たち、キヤノングループにおいて日本国内で一番お客さまに近いところに立ち、キヤノンが得意とするイメージング技術とITを組み合わせたソリューションを提供しています。

現代社会において、ITは私たちの生活やビジネスに広く深く浸透しています。お客さまのビジネスにおいても、新たな顧客体験の提供、取引先との接点拡大や多様な働き方への対応など、あらゆるシーンにおいてITは必要不可欠な経営リソースとなっているのではないでしょうか。さらに、コロナ禍によるテレワークやオンライン会議などの浸透は、社会全体のITリテラシーを高めデジタル化を一層加速させました。もはや、大きく変化する市場環境や働き方に対応しつつ売上や生産性を高めていくためにITの導入や活用は避けは通れません。

しかし、新しいツールが次々と生み出され、技術トレンドが目まぐるしく塗り替わる中で、ビジネスに最適なITを選定、導入し、日常の運用からトラブル対応までお客さま自身で行うことは非常に困難です。私たちキヤノンシステムアンドサポートは、常に最新のIT情報を収集するとともに社内外の研修や資格取得などを通じてITに関する専門的な知識や技術を日々磨いています。ITの選定から導入、運用、保守に関わる手間を私たちにお任せいただければ、お客さまにはその分本業に専念していただくことができます。

さらに、生産性向上や業務プロセス見直しなど自社で取り組んだ変革の経験、そしてキヤノングループに蓄積された様々な知見をフルに活用し、お客さまが抱える経営課題解決のお手伝いも行っています。

こうした活動によって、お客さまの進化を支援するのが私たちのミッションです。

キヤノンシステムアンドサポートは、全国に約160の拠点ネットワークがあり、そこに専門的な知識や技術を持つ社員が在籍しています。その一人ひとりがお客さまの声に耳を傾け、お客さまの課題に最適なソリューションを提供する。それにより地域を支える企業の皆さまに元気になっていただき、地域社会全体の活性化や発展に貢献していきたいと考えています。そのために自らも常に進化し続ける企業であることを目指しています。

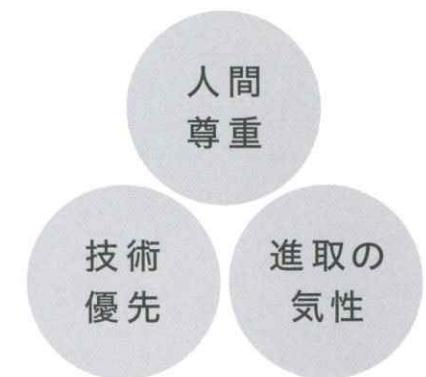
キヤノングループ企業理念 共生

キヤノンの企業理念は、「共生」です。私たちは、この理念のもと、文化、習慣、言語、民族などの違いを問わず、すべての人類が未永く共に生き、共に働き、幸せに暮らしていく社会をめざします。しかし、経済、資源、環境など…現在、地球上には共生を阻むさまざまな課題があります。キヤノンは、共生に根ざした企業活動を通じて、これら課題の解消に積極的に取り組んでいきます。真のグローバル企業には、顧客、地域社会に対してはもちろん、国や地域、地球や自然に対してもよい関係をつくり、社会的な責任を全うすることが求められます。キヤノンは、「世界の繁栄と人類の幸福のために貢献していくこと」をめざし、共生の実現に向けて努力を続けます。

キヤノンの企業DNA

歴史を刻み、発展できた背景には、脈々と受け継がれるキヤノンの企業DNA「人間尊重」「技術優先」「進取の気性」があります。ベンチャー企業として始まった進取の気性と、技術による差別化をめざす姿勢は、深く浸透し、つねにキヤノンは社会に新しい提案をしてきました。

それを支えてきたのが実力主義や健康第一主義などの人間尊重の姿勢です。今後100年、200年と発展し続けるために、キヤノンはこの企業DNAを次の世代にしっかりと継承していきます。



三自の精神

キヤノンの行動指針の原点。それが、創業期から受け継がれる「自発・自治・自覚」の「三自の精神」です。企業DNAを伝承しながら、真のグローバルエクセントカンパニーをめざすキヤノンにとって、いま最も重要な指針となっています。



自発 何事にも自ら進んで積極的に行う

自治 自分自身を管理する

自覚 自分が置かれている立場・役割・状況をよく認識する

CANON DASHBOARD

2021年12月31日時点

売上高 (2021年)
3兆 5,134 億円

純利益 (2021年)
2,147 億円



キヤノンヨーロッパ

キヤノン中国

キヤノンシンガポール

キヤノンオーストラリア

キヤノンマーケティングジャパン

主要拠点

- 研究開発・ソフトウェア開発
- ▲ 製造
- 販売
- ◆ その他



ビジネスユニット別売上高^{*2} (2021年)



従業員数

184,034人

連結子会社数
329社

JAPAN



キヤノン本社
キヤノンマーケティングジャパン

AMERICAS



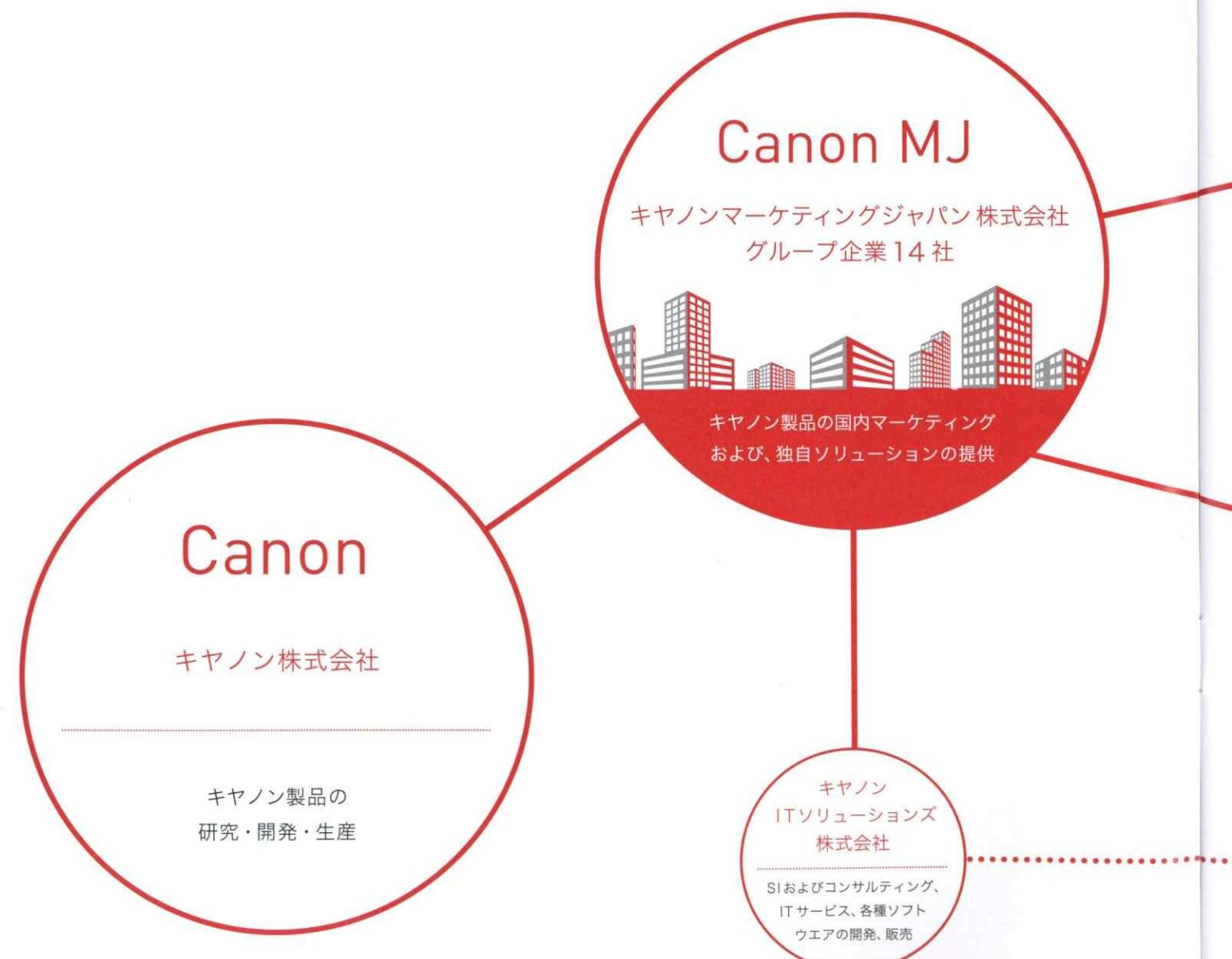
キヤノンUSA

*1 キヤノンの公表データではEMEA(ヨーロッパ、中東、アフリカ地域)を欧州としています

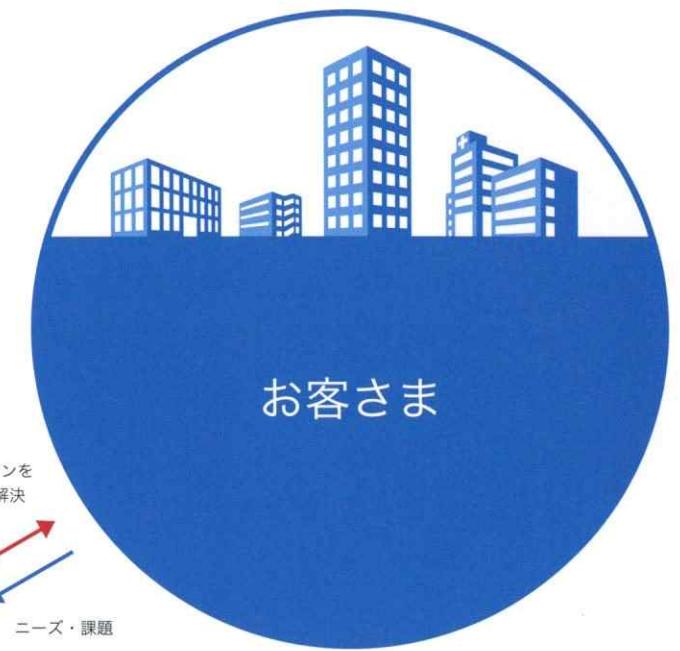
*2 各ビジネスユニットの連結売上高には、ユニット間消去-3.0%があるため、総計100%になっていません

私たちは、キヤノングループの最前線で、 お客様の課題解決をお手伝いいたします

世界中で事業を展開するキヤノングループ。その国内マーケティングを担い幅広い領域をカバーするキヤノンマーケティングジャパングループの一員としてキヤノンシステムアンドサポートは、ビジネスの最前線でお客さまの課題解決のお手伝いをしています。システム開発機能やデータセンターをはじめとするグループ企業の優れた技術、製品・サービスや、アライアンスパートナーが持つ高度な技術力や開発力を掛け合わせ、顧客主語の実践を通してお客様の期待を超える最適なソリューションを提供いたします。



事業領域
ITソリューション ハードウェア、ソフトウェア、ネットワークインフラ構築、設定作業、操作指導サポートなど
ビジネス機器 複合機、デジタル商業印刷機、プリンター、ネットワークカメラ、プロジェクターなど
保守サービス キヤノン製品や各種ITソリューションの運用・保守サービスなど



顧客主語の実践

常にお客さま起点で考え、お客様の立場で行動する。

お客様が抱える課題を解決し、
最大の価値を提供するために、
私たちが徹底しているのが「顧客主語」の実践です。
顧客主語とは「キヤノンは……」と
自分たちを主語にするのではなく
「お客様の課題は……」と常にお客さまの立場で考え、
行動すること。お客様の視点に立つことで、
真のニーズにお応えするソリューションを提供しています。



データセンター

安定した地盤に立地する西東京データセンターは、高性能ファシリティと厳重なセキュリティ、複数の第三者認証取得に裏付けされる世界基準の運営品質、システムインテグレーターならではの充実したSEサービスが評価され、金融業、製造業、クラウド事業者など数多くのお客様にご利用いただいております。2020年10月には電力供給・空調能力を大幅に強化した2号棟を竣工。重要な社会基盤としてお客様のIT機器を24時間365日安全安心な環境でお預かりします。沖縄データセンターは高品質かつ優れたコストパフォーマンスで、西東京データセンターと組み合わせてBCP・DR拠点、またメインサイトとしても活用いただけます。



高品質かつ均質なサービスとサポートを、 日本全国でご提供します

キヤノンシステムアンドサポートにはソリューション営業、アプリケーションエキスパート、インフラエンジニア、カスタマーエンジニア、アドミニストレーションという5つの職種があります。お客様の課題に応じてチームを組み、それぞれが持つ知識やスキルを掛け合わせて最適なソリューションをご提供します。

※2022年7月現在

関東地区

● 関東支社(さいたま)

- 新潟
- 長岡
- 長野
- 松本
- 甲府
- 高崎
- 太田
- 宇都宮
- 小山
- 幕張
- 松戸
- 成田
- 水戸
- つくば
- 取手
- 日立
- 所沢
- 川越
- 久喜
- 越谷
- 上越
- 上田
- 鹿島
- 木更津
- 柏

四国地区

● 四国支社(高松)

- 徳島
- 高知
- 松山
- 四国中央

中国地区

● 中国支社(広島)

- 広島
- 福山
- 岡山
- 倉敷
- 下関
- 周南
- 山口
- 松江
- 鳥取
- 米子

九州地区

● 九州支社(福岡)

- 福岡
- 北九州
- 久留米
- 大分
- 長崎
- 佐賀
- 熊本
- 鹿児島
- 宮崎
- 沖縄
- 飯塚
- 佐世保
- 八代
- 玉名
- 鹿屋
- 都城

近畿地区

● 近畿支社(大阪)

- 京都
- 滋賀
- 彦根
- 奈良
- 大阪本町
- 大阪北
- 京阪(門真市)
- 淀川
- 東大阪
- 大阪南
- 堺
- 和歌山
- 田辺
- 神戸
- 姫路
- 大阪
- 明石
- 福知山

159拠点
4,679名

北海道地区

● 北海道支社(札幌)

- 苫小牧
- 旭川
- 釧路
- 北見
- 帯広
- 函館
- 小樽

東北地区

● 東北支社(仙台)

- 盛岡
- 北上
- 山形
- 郡山
- 福島
- いわき
- 会津若松
- 青森
- 弘前
- 八戸
- 十和田
- 秋田
- 大館
- 大仙
- 大船渡
- 庄内
- 原町

東京地区

● 本社(品川)

● 東京支社(神田)

- 港南
- 江東
- 国分寺
- 八王子
- 町田
- 新宿
- 東京中央
- 半蔵門
- 芝
- 赤坂
- 台東
- 東陽
- 足立
- 中野
- 豊島
- 渋谷
- 世田谷
- 蒲田
- 下丸子
- 立川
- 三鷹
- 大崎

神奈川地区

● 神奈川支社(横浜)

- 藤沢
- 川崎
- 厚木
- 平塚
- 新杉田
- 新横浜

中部地区

● 中部支社(名古屋)

- 静岡
- 沼津
- 浜松
- 岐阜
- 四日市
- 金沢
- 富山
- 福井
- 名古屋東
- 名古屋西
- 一宮
- 豊橋
- 東岡崎
- 多治見
- 津
- 刈谷
- 豊田

● 本社 ● 支社 ● 事業所／営業所
● サービスセンター



ソリューション営業

ITソリューションで お客さまの進化を支援

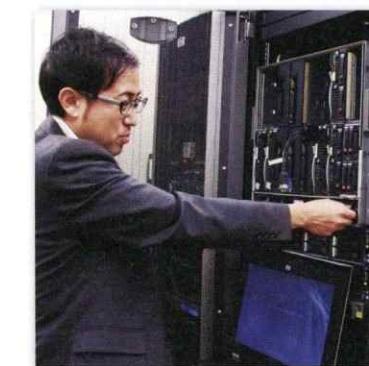
お客さまの課題に対し、キヤノン製品やITに関する豊富な知識で、最適なITソリューションをご提案します。また、お客さまのワークスタイルに添ってリアル面談、オンライン面談を活用した営業スタイルを実践しています。



アプリケーションエキスパート

専門知識を生かして、 基幹システムのスムーズな運用を支援

ビジネスアプリケーションのエキスパートとして、基幹システムの選定、導入、運用、保守を担います。業務プロセスの課題解決のご提案から導入後の運用支援まで、豊富な経験と技術力で、最適な業務環境をご支援します。



インフラエンジニア

ITインフラの高度な技術力で 最適な事業運営を支援

業務システムを安定稼働させるための、インフラ基盤(PC・サーバ・各種ネットワーク機器)の選定、導入、運用、保守を担います。お客さまの環境や課題に合わせてIT環境の構成・構築から運用支援まで、豊富な経験と技術力で、最適な事業運営をご支援します。



カスタマーエンジニア

幅広い知識と技術でお客さまの ビジネスをサポート

キヤノン製品やPC・ネットワーク機器など、幅広い知識と技術力を生かし機器の設置や保守、障害復旧などを担います。また、エンジニアの知見を生かしたソリューション提案活動を通じて、お客さまのビジネスをサポートします。



アドミニストレーション

さまざまなシーンで お客さまと社員を支援

お客さまからの消耗品のご注文や、お困りごとの解決、トレンド情報の提供など、多岐にわたるご要望にお応えします。また社内ではマーケット分析をしたり、ソリューション営業やエンジニアといったさまざまなメンバーのバックアップをしています。

私たちは、お客様への最適なソリューションをもって、進化をお手伝いします

キヤノンシステムアンドサポートでは、市場の変化や業界トレンドに合わせた多様なソリューションをご用意しています。

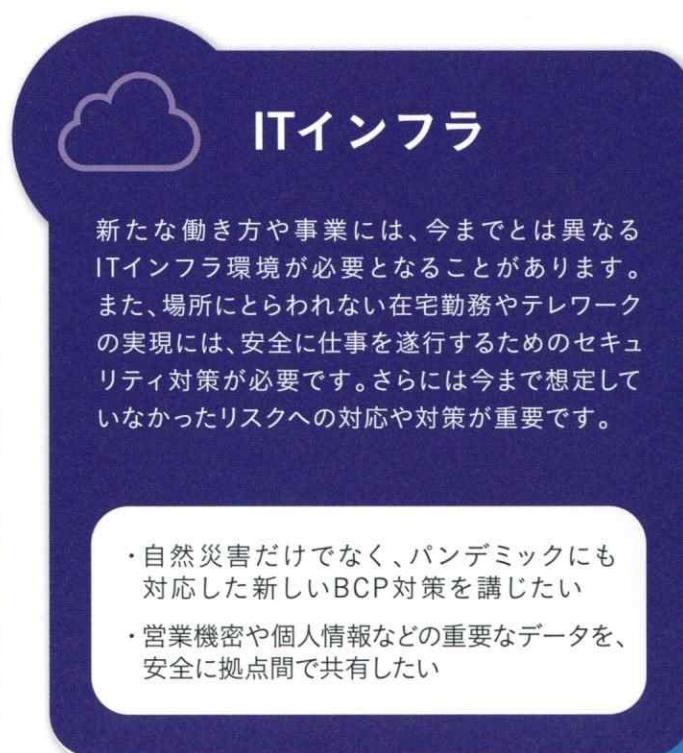
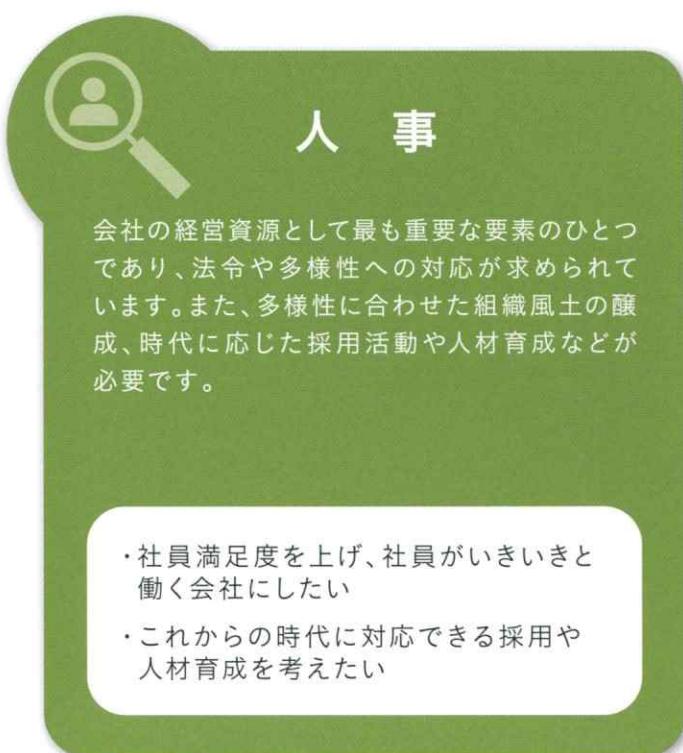
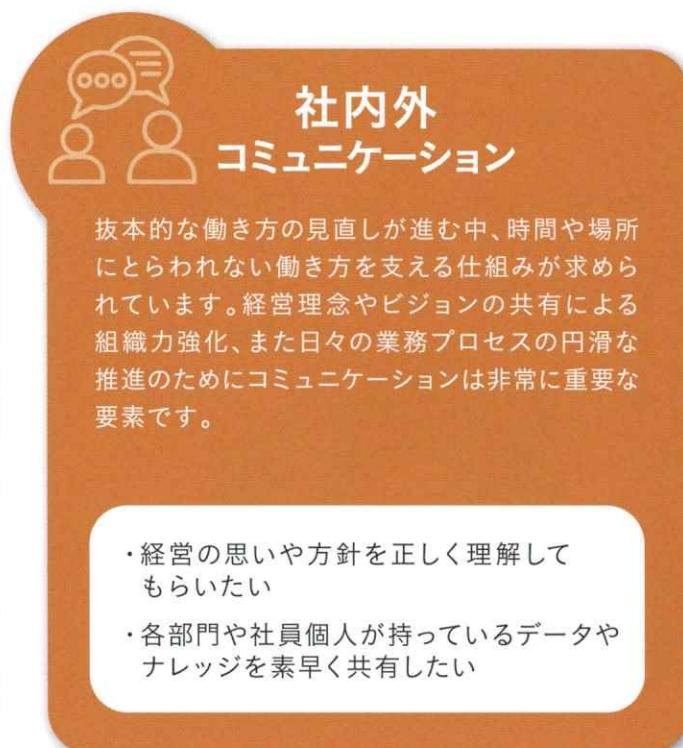
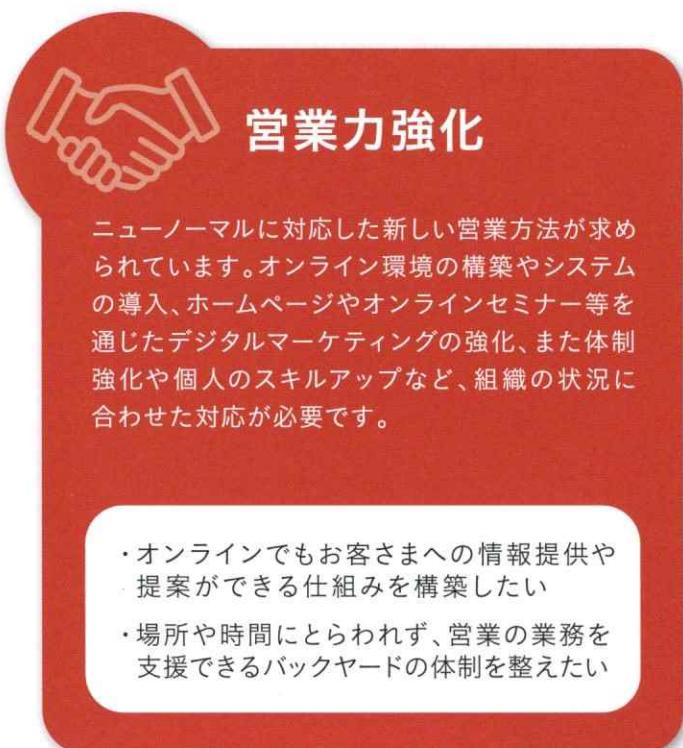
経営課題の解決から、日常業務における生産性向上に向けた取り組みまで、幅広い領域においてお客様の理想の実現に向け、的確なコンサルティングと最適なソリューションでさらなる価値創造に努めます。

■ 業種・部門に合わせ、お客様とともに課題を明確にします



■ ソリューションは必ずあります

解決すべき本来の課題をみつけソリューションや事例をご紹介、お客様の進化を共創します。私たちにご相談ください。



選定から導入、運用、保守までITソリューションに関わる さまざまな業務をサポートします

ソリューションの選定から導入、運用、保守まで、ITに関わるさまざまな業務をトータルでお引き受けすることで、お客さまに安心して本業に集中していただける環境を用意するのがキヤノンシステムアンドサポートの役割です。

キヤノン製品だけでなく、ITソリューションや運用サポートまでを組み合わせて、お客さまの状況やご要望に沿った最適なソリューションをご提案します。

現状把握・分析、設備投資計画、システムなどの見直しの際には弊社の各分野のプロにご相談ください。

ご利用のITインフラ、セキュリティソフト、アプリケーションソフトのトラブル対応に際し、お電話での解決が困難な場合、インターネットを利用したリモート操作で画面を共有しながら、使い方の説明やトラブル解決にむけてご支援します。

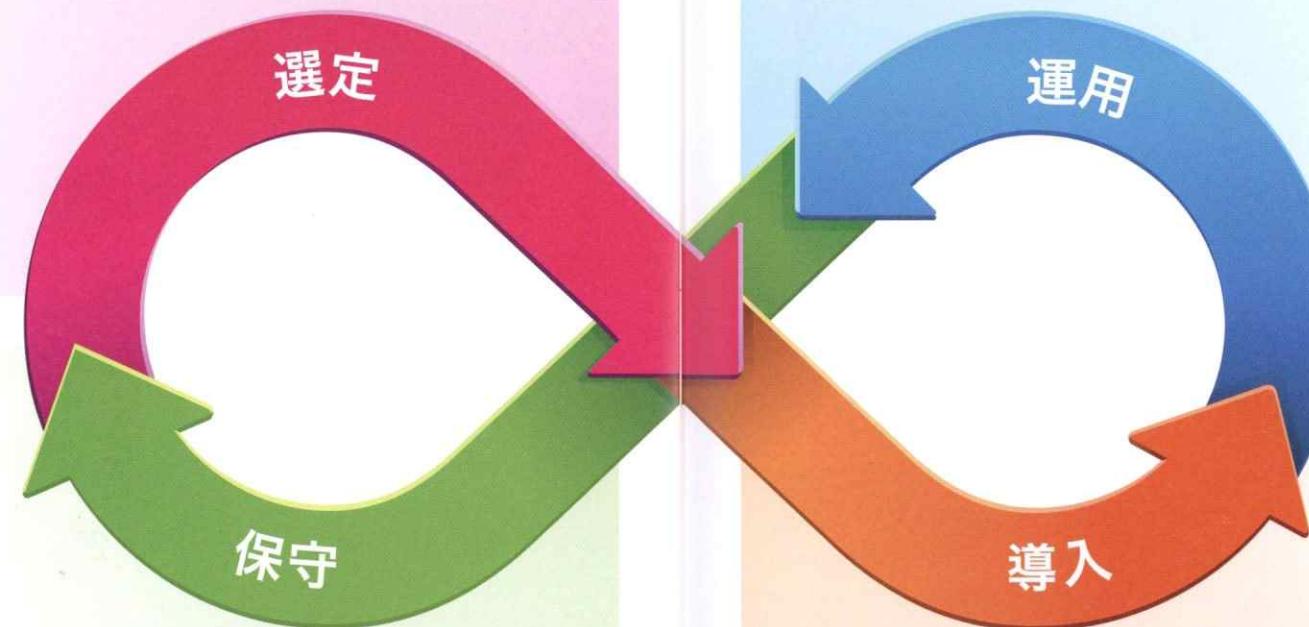


場所に捉われないオンラインによるデモンストレーションを通じて、ご提案イメージを体感いただき、全国どのお客さまに対しても最適なソリューションをご提案します。



日常のIT運用を中心にご支援することはもちろん、トラブル発生時の保守対応までをトータルで支援することでお客さまが安心安全に業務を遂行できる環境をご提供します。導入後の運用は弊社の専門的な知識と高度な技術を持ったメンバーでサポートします。

キヤノン製複合機をご利用の場合、お客さまのご利用状況に合わせた便利な機能や効率的な運用方法をご提案します。また、PCの追加やプリンタードライバーの設定変更などのご要望にもお応えします。



キヤノン製品をご利用いただいているお客さまに対して全国統一で高品質な保守サービスをご提供します。リモート監視によりいつもお客さまのデバイス（機器）を見守ることで、快適な使用環境を実現します。

各種デバイスや各業種・業務別システムを導入の際には、スムーズに運用を開始いただけるよう、お客さまの業務に合わせた設定・構築・操作説明を行います。



ネットワーク多層防御、データ保護対策、情報漏洩対策、インフラ環境の構築、クラウドサービスの利用など、お客さまのご要望に合わせた「システム導入・構築サポート」を提供しています。また、ネットワークカメラの設計施工・アフターケアもトータルで承ります。

キヤノンシステムアンドサポートならではの特長や取り組みをキーワードと共にご紹介します

人材育成

私たちの財産、それは人です。充実した年次別・職種別研修を数多く用意し、社員の技術習得と心の成長を支えています。例えば、新入社員研修では社会人としての基本的なマナーやITスキル、各部門で働くための基礎の習得を目指します。配属後も少しでも早く一人前の社会人になり「キヤノンの顔」となれるよう、IT研修やコンプライアンス教育、キャリアビジョンを考える研修など、中長期的な視野に基づく研修を通して、お客様の進化を支援できる人材を育成しています。



ESの取り組み

その会社の社員であることを誇りに思う会社を目指しています。社員一人ひとりが誇りをもって働くことが会社の成長につながると考えています。新入社員を5年かけて育成する体制や各種社内表彰、上司と部下の定期個別コミュニケーション「個別.com」などES(従業員満足)向上のためのさまざまな施策を行っています。



健康経営

創業初期から「健康第一主義」を経営理念のひとつに掲げてきたキヤノンの伝統を引き継ぎ、健康診断や事後措置、がん検診の受診徹底のほか、メンタルヘルスにおいても各種研修を通して「ラインケア」「セルフケア」の浸透・徹底を図っています。これらの取り組みが評価され2019年から2022年までの4年連続で「健康経営優良法人」に、また、2022年については「健康経営優良法人2022(大規模法人部門)(ホワイト500)」に認定(2回目)されました。



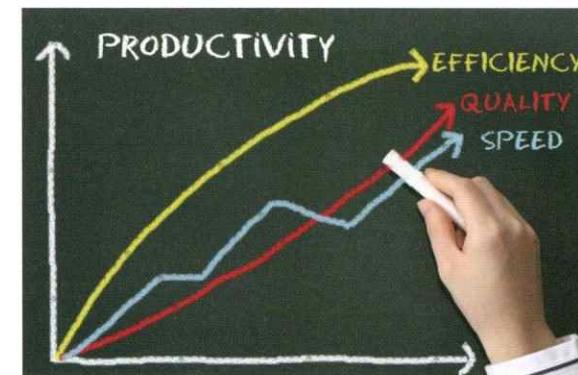
5S活動

重大な「経営リスク」を軽減する基本のひとつとして、キヤノンMJグループ社員全員で5S(整理・整頓・清掃・清潔・しつけ)活動を徹底しています。社員の安全の確保や快適な職場環境の維持、情報セキュリティの管理などを目的に、日ごろから5Sを意識し、「5S強化月間」では決められたテーマに合わせて、各組織ごとに改善に取り組んでいます。



働き方改革

RPA(ロボットによる業務自動化)やBPO(自社の業務プロセスを一括して外部委託するアウトソーシング)を活用し、社員が本来の業務に従事しやすい仕組みを取り入れています。また、基幹システムの刷新によって、お客様に對して今まで以上にタイムリーな対応ができるようにプロセスを効率化させました。お客様の働き方の変化に合わせて、私たちの働き方も変化させています。



モバイルワークの推進

直行・直帰による営業活動の効率化、在宅勤務やサテライトオフィスの導入によるモバイルワークを推進しています。また、それに対応するためのセキュリティの担保や労務管理の見直しなども実施し、「ニューノーマル」に対応した安全で働きやすい環境づくりを目指しています。



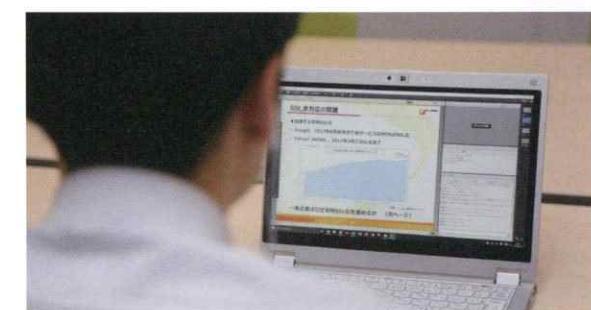
オンラインデモンストレーション

日々の業務のなかで発生するさまざまなお困りごとに対し、全国のお客さまに1to1の環境でオンラインによる課題解決のご支援をしています。レンズ交換式カメラEOSやウェアラブルカメラを使った配信により、高画質且つライブ感のあるデモンストレーションでご提案しお客さまのビジネスをサポートしています。



オンラインセミナー

PCとインターネット環境があれば、自分のお席で受講いただける無料のオンラインセミナーを開催しています。企業が求める法改正の最新知識、ネットワークセキュリティや業務効率化と生産性向上に繋がる事例など、多様なセミナーを企画しています。最新の情報を配信することで、お客様のお仕事環境と経営品質の向上に貢献していきます。



イベント・メールマガジン

有識者による経営層向け特別セミナーをはじめ、最新のIT情報や活用事例・経営ノウハウなど、普段聞くことのできない経営課題の解決に役立つさまざまなジャンルのセミナーをお届けするイベントを定期的に開催しています。また、メールマガジンでは法改正などの最新情報やPC操作のヒントなど、業務効率化に役立つコンテンツをお送りしています。



コレモール

オフィスサプライの購入だけでなく、プリンター本体の残量検知と連携してカートリッジをお届けする「自動配送機能」、承認設定や予算管理に便利な「購買管理機能」をご利用いただけます。また、ポイントと交換できる話題のスイーツなど景品も豊富にご用意しています。



オンラインショップ
コレモール

Sustainability

キヤノンMJグループのサステナビリティ

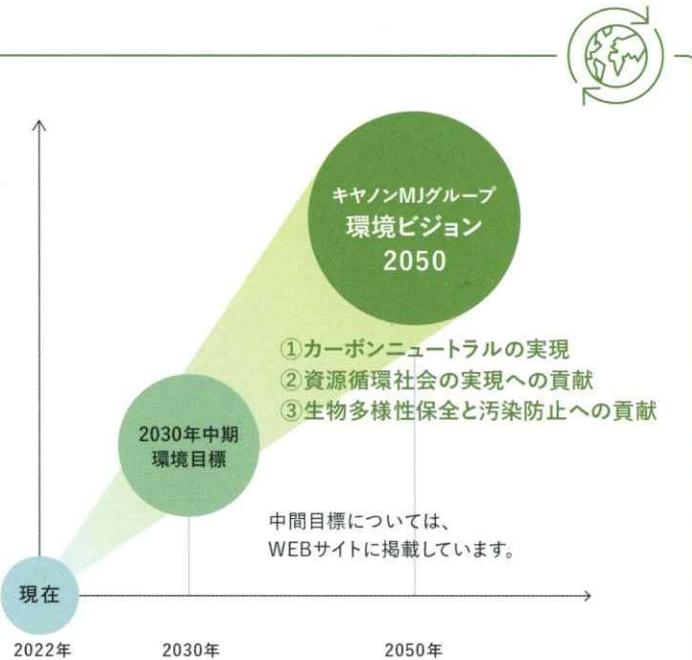
私たちキヤノングループの企業理念は「共生」です。

この理念のもと、すべての人類が永く共に生き、ともに働き、幸せに暮らしていける社会の実現をすべてのステークホルダーと追及します。サステナビリティ経営の推進に向け、キヤノン製品とITソリューション事業を組み合わせることで解決できる領域、「事業を通じた社会課題解決」に取り組んでいきます。

環境

キヤノンマーケティングジャパングループでは、従前より、環境配慮製品のご提供、製品の回収・リサイクル活動や事業所・物流での省エネ活動に加え、各種サービスやITソリューションのご提供においても環境負荷低減活動を行っており、豊かさと地球環境を両立する社会づくりに取り組んでまいりました。これらの取り組みは、EMS(環境マネジメントシステム)を活用し、ISO14001グループ統合認証取得・維持により、客観的な評価と継続的な改善をしております。

さらに2021年には、2050年に向けた「キヤノンMJグループ環境ビジョン2050」及び「キヤノンMJグループ2030年中期環境目標」を掲げ、環境問題の解決に取り組んでいます。



テレマティクスの活用

テレマティクスシステムを有効活用することで、「省エネ」と「交通安全」を両立しています。車両の走行情報を取得し、社有車の速度超過、急加速・急減速などの運転状況を「見える化」。そして、これらの情報をもとに具体的な安全運転指導を行い、社員の安全確保と省エネを実現しています。これにより交通事故・違反の大幅減少、やさしい運転(エコドライブ)による燃費向上に効果がでています。この取り組みにより交通事故による死傷者数を減らすというSDGsのゴール3の達成にも貢献していきます。



ガバナンス

キヤノンマーケティングジャパングループは、経営の透明性向上と健全性の確保を最優先に考え、コンプライアンス、情報セキュリティなどガバナンスの充実に取り組んでいます。

コンプライアンス

コンプライアンスを法令遵守にとどまらず、「法令や社会のルールを守り、社会正義を堅持し、社会の期待に応え続けていくこと」と捉え、グループをあげて取り組んでいます。

情報セキュリティ

セキュアな社会の実現に向けて「情報セキュリティ基盤強化」と「情報セキュリティマネジメント」を推進し、グループをあげて情報セキュリティ成熟度の向上に取り組んでいます。



ークホルダーと追及します。を広げ、



社会

人材育成

私たちの財産、それは人です。充実した教育研修制度で技術と心の成長を支えます。新入社員研修では社会人としての基本的なマナーから、それぞれの部門で働くための基礎知識をしっかりと指導します。また、配属後も5年かけてお客様に愛されるビジネスパーソンとなるように、そして「キヤノンの顔」となるようさまざまな研修制度で会社が成長をサポートします。

働き方改革

RPA(ロボットによる業務自動化)やBPO(自社の業務プロセスを一括して外部委託するアウトソーシング)を活用し、社員が本来の仕事に従事しやすい仕組みを取り入れています。また直行・直帰の励行による営業活動の効率化とそれに対応するためのセキュリティの担保や、プロセスの改革を通して全社員にとって働きやすい環境づくりを目指しています。

健康経営



創業初期から「健康第一主義」を経営理念の一つに掲げてきたキヤノンの伝統を引き継ぎ、健康診断や事後措置、がん検診の受診徹底のほか、メンタルヘルスにおいても各種研修を通して「ラインケア」「セルフケア」の浸透・徹底を図っています。これらの取り組みが評価され2022年は「健康経営優良法人(ホワイト500)」に認定されています。

社会貢献・社会課題解決

社会の要請や期待に応える活動を積極的に行い、より良い社会づくりに貢献しています。

コレモールポイントと未来につなぐふるさとプロジェクト

寄付いただいたコレモールポイント*が生物多様性の大切さを伝える「未来につなぐふるさとプロジェクト」の資金として活用されています。

*キヤノンMJグループのオンラインショッピングサイト「コレモール」で購入いただいた金額に応じて付与されるポイント。景品と交換のほか、寄付も可能です。

ネットワークカメラによる課題解決

ネットワークカメラを組み合わせたソリューションにより、保育園・介護施設等での保護者の安心感だけでなく従業員の方にも安心して働ける環境作りを実現しています。また、フードディフェンス、遠隔地の安全監視、店舗・敷地内における防犯等、地域の治安維持にも貢献しています。

AEDの設置と講習

当社は全国に約160の拠点があり、その拠点が入居する自社、テナント含むすべての建物にAEDが設置されています。一部テナントビルを除きそれぞれ近隣の方にも開放しています。さらに、全国に合計約500名の社内資格認定インストラクターがおり、全47都道府県でお客さま向けの心肺蘇生法講習会を実施できる体制を整えています。また、全社員がAEDを使えるようになることで、地域の人命救助の一助になるよう備えています。なお、社内資格認定インストラクターによるAEDを使用した心肺蘇生法講習は2010年から実施しており、2021年までの間に延べ20万人の方に受講いただきました。これからも講習会を継続し、受講者30万人達成をいち早く目指していきます。

概要 Corporate Information

名称	キヤノンシステムアンドサポート株式会社 Canon System & Support Inc.	
設立	1980年5月	
資本金	4,561百万円	
売上高	974億円(2021年12月期)	
従業員数	4,679名(2022年7月1日現在)	
事業内容	キヤノン製品および関連ソリューションや他社製システム機器によるコンサルティングセールス、オフィスのネットワーク構築とサービス・サポート	

認証取得	カテゴリー	規格名	初回登録日
	品質	JIS Q 9001:2015 (ISO 9001:2015)	2001年10月
	情報セキュリティ	ISMS適合性評価制度 JIS Q 27001:2014 (ISO / IEC 27001:2013)	2007年12月
	個人情報保護	プライバシーマーク JIS Q 15001	2006年4月
	環境	ISO 14001:2015	2000年10月

2022年7月1日現在

沿革 Corporate History

1923年 10月	東京都中央区築地に丸星商店創業
1951年	世界初の卓上型湿式ジアゾ複写機「M型」開発
1961年 7月	社名をコピア株式会社に変更、東京証券取引所第二部に上場
1980年 5月	コピア株式会社の国内販売部門を分離独立し、東京都新宿区新宿1-33番地にコピア販売株式会社(資本金:2億円)として設立
1980年 7月	キヤノン販売株式会社に40万株の第三者割当増資を行い、資本金4億円とする キヤノンおよびコピアブランド商品の販売ならびにサービス事業を開始
1986年 7月	キヤノンコピア販売株式会社に社名変更
1988年 11月	100万株の新株式発行(資本金:19億7,500万円)店頭市場に公開
1999年 12月	東京証券取引所第二部に上場
2000年 7月	キヤノンシステムアンドサポート株式会社に社名変更
2000年 10月	ISO 14001認証取得(2003年12月全社認証取得)
2000年 12月	東京証券取引所第一部に指定替え
2001年 10月	ISO 9001認証取得
2002年 10月	キヤノン販売グループ会社の再編とともに上場廃止
2003年 4月	キヤノンビーエム札幌株式会社、青森キヤノンビジネスマシーンズ株式会社、秋田キヤノンビーエム株式会社の3社、ならびにキヤノンNTC株式会社の販売部門を統合
2004年 1月	茨城キヤノン事務機販売株式会社を合併
2004年 7月	キヤノンビーエム埼玉株式会社ならびに群馬キヤノンビーエム株式会社を合併
2006年 4月	プライバシーマーク認証取得[JIS Q 15001]
2007年 3月	山陰キヤノン事務機株式会社を完全子会社化
2007年 7月	キヤノンマーケティングジャパン株式会社、キヤノンビーエム東京株式会社、キヤノンビーエム神奈川株式会社、キヤノンビーエム大阪株式会社の保守サービス部門を統合
2007年 12月	ISMS認証取得[JIS Q 27001](2009年12月全社認証取得)
2008年 1月	山陰キヤノン事務機株式会社を合併
2008年 7月	キヤノンビーエム東京株式会社、キヤノンビーエム神奈川株式会社、キヤノンビーエム大阪株式会社を合併
2016年 1月	キヤノンマーケティングジャパン株式会社のGB営業本部を統合
2018年 7月	本社をキヤノンSタワー(品川)に移転
2021年 1月	GB事業部をキヤノンマーケティングジャパン株式会社へ移管

(注:キヤノン販売株式会社は、2006年4月1日付にてキヤノンマーケティングジャパン株式会社へ社名変更)

役員 Board of Management

役員	執行役員
代表取締役会長 松阪 喜幸	社長執行役員 平賀 剛 監査室、企画本部 担当
代表取締役社長 平賀 剛 キヤノンマーケティングジャパン(株)上席執行役員	常務執行役員 大秦 郁雄 営業統括部門長
取締役副社長 井本 勝也 キヤノンマーケティングジャパン(株)上席執行役員	常務執行役員 野見山 宏 マーケティング統括部門長
取締役 虹川 初巳 キヤノンマーケティングジャパン(株)上席執行役員	常務執行役員 山方 直記 カスタマーサービス統括部門長
取締役 魚谷 康幸 キヤノンマーケティングジャパン(株)上席執行役員	上席執行役員 清原 紀男 営業統括部門 NCR営業推進部 担当
常勤監査役 甲斐田 豊光	上席執行役員 田中 諭 管理本部長
常勤監査役 田沼 純一	上席執行役員 野村 敏彦 総務人事本部長、管理本部 担当本部長
監査役 濱田 史朗 キヤノンマーケティングジャパン(株)常勤監査役	執行役員 森 大吾 営業統括部門 SS推進本部長 マーケティング統括部門 ドキュメントソリューション推進本部長
	執行役員 脇田 雅仁 営業統括部門 東京営業本部長
	執行役員 川畑 博 営業統括部門 中部営業本部長
	執行役員 柏木 久一 営業統括部門 近畿営業本部長
	執行役員 藤田 浩一 カスタマーサービス統括部門 サービス事業推進本部長
	執行役員 河原 勝己 カスタマーサービス統括部門 近畿サービス推進本部長

キヤノンマーケティングジャパングループ

Subsidiary Company

2022年4月1日現在

セグメント	会社名	主な事業
エンタープライズ ビジネスユニット	キヤノンマーケティングジャパン(株)	キヤノン製品および関連ソリューションの国内マーケティング
スーパーストリーム(株)	キヤノンITソリューションズ(株)	SIおよびコンサルティング、ITサービス、各種ソフトウェアの開発、販売
クオリサイトテクノロジーズ(株)	経営基盤ソリューション(会計・人事/給与)「SuperStream-NX」の企画、開発、販売	
Canon Software America, Inc.	ニアショアに特化したシステム開発、運用およびデータセンター	
佳能信息系統(上海)有限公司	グループ企業向けの各種ビジネスアプリケーションソフトウェア、ドキュメントソリューションの開発、運用、品質管理支援	
Canon IT Solutions (Thailand) Co., Ltd.	中国国内企業(グループ企業・日系企業・欧米系企業・中系企業)向けコンサルティングおよびSI開発と各種ソリューションの導入	
Material Automation (Thailand) Co., Ltd.	東南アジア事業の統括	
キヤノンシステムアンドサポート(株)	ITハードウェアからソフトウェアに関わる提案、販売、サービスの提供	
エーアンドエー(株)	キヤノン製品および関連ソリューションや他社製システム機器によるコンサルティングセールス、オフィスのネットワーク構築とサービス・サポート	
キヤノンプロダクションプリントイングシステムズ(株)	CAD・BIMツール「Vectorworks」の日本語ローカライズを含む国内独占販売および関連ソフトウェアの企画、開発、販売	
キヤノンITSメディカル(株)	プロダクション印刷機器および消耗品の販売、保守サービスの提供、ワークフローシステムなどの開発、提供、印刷サービスの提供など	
キヤノンビズアテンド(株)	医療ヘルスケア分野向けITソリューションの提供、システム開発、ネットワーク構築、ハードウェア販売	
キヤノンビジネスサポート(株)	コンサルティング、事業支援BPO、パックオフィスBPO、オフィスサポートアウトソーシング、コンタクトセンターアウトソーシング、人材派遣など、各種サービス	
キヤノンカスタマーサポート(株)	キヤノンマーケティングジャパングループのインソーシング、BPO関連サービス	
	キヤノン製品を中心としたお問い合わせ窓口業務、サービスセンター業務、フォトカルチャースポーツ	

Canon

キヤノンシステムアンドサポート株式会社
canon.jp/system-and-support